

① 1945.8.13 。モズ東

(広島に原爆が落ちてから1週間後、延々と)

"原爆は戦争を決定できない。人民の闘争
なしには原爆自体は役に立たない。)"

~~一部の同志は原爆を全能と考えている~~
~~これは大きな誤りである~~"

② 1946.8 。モズ東 (全項と同題をのぞく)

① "原爆が戦争で再び使われることはたぶらかう"と予見

② "原爆の巨大な爆発力は広島を破壊した。
原爆は戦い始める末は帝国主義終焉の
始まりである"

原爆は人民とまっぴらである。基本問題は
人民の意識である。"

③ 1950.11.5 (時事年刊)

原爆は原子能に対して決定的ではない

④ ~~1950.11.30~~

~~朝鮮に原爆使用を警告中と声明~~

→ 1958. 1. 16 〇 解放軍報
全軍にわたって出された新しい戦闘訓練計画草案を
発表 (58. 6. 最終的に採択される)

⑨ 1956. 6 〇 李先念 財政相
経済建設に主力を尽くすことを明らかにした。

⑩ 1957. 8. 1 〇 粟裕 参謀総長 (人民日報で)
核兵器の巨大な破壊力に注目し、工業地帯の
分散、都市人口集中の阻止、民間防衛などの
措置を強調

⑪ 1958. 1. 22 〇 彭德懷 国防相
「われわれは工業化の基礎の上に軍の近代装
備を進めなければならぬ」と述べた

1958. 10. 1 〇 毛沢東
(人民日報)

“民衆は、軍事、労働、教育組織である。”と述べた

1958. 10. 1 〇 甘粛群衆
甘粛省党委員会発行の定期刊行物
“近代戦で勝因を決定するのは現代戦争
技術であり新兵器であると考え一部の人が
いるが、彼らは毛沢東の人民の戦争についての
戦略的政策を理解していない。”と述べた

3.75 / 15.00
3.75 / 15.00